

## (公社) 岐阜県理学療法士会主催

### 平成 30 年度 県民公開講座レポート

平成 30 年 6 月 17 日 (日) に行われた (公社) 岐阜県理学療法士会主催 平成 30 年度県民公開講座について報告させていただきます。

今回は岐阜県図書館 多目的ホールにて、岐阜県総合医療センター 救急救命センター長 豊田泉先生をお招きして「岐阜県の災害医療対策について ～災害にはチームで立ち向かう～」というテーマにてご講演頂きました。今回は一般・県士会員合わせて 97 名と多くの方が参加してくださいました。

豊田先生には、阪神淡路大震災や東日本大震災などの過去の災害から学んだ教訓や岐阜県での災害時における医療体制から始まり、DMAT(Disaster Medical Assistance Team)の任務や心肺蘇生や止血方法についてなど、災害医療について非常に分かりやすく丁寧に説明していただきました。



参加して頂いた皆さんにとっては自身の日常を振り返るとともに、災害に備えた知識、技術、備品準備の必要性を改めて感じました。そのなかで我々理学療法士は、一次救命処置だけではなく、その後の避難生活で起こるエコノミークラス症候群の予防や精神的なケアなどの災害時の治療に役立つことが多くあり、今後必ず起こるとされている東海地震に備えて、災害時に何ができるのかを整理し迅速な対応ができるよう心得ておくことが大切だと思いました。

この度、貴重な時間をさいて講演して頂きました豊田先生、心から感謝申し上げますとともに、先生の講演で学ばせていただいたことを少しでも災害医療へ貢献していけたらと思います。

また、準備に携わって頂いた研修部の皆様、準備や後片付けをお手伝い頂きました皆様、誠にありがとうございました。

(文責) 学術局 研修部部員  
大垣市民病院 小森瑛太